



青が生第385号
青国連第290号
青保険者協第1号
令和3年2月9日

青森県栄養士会長 殿

青森県健康福祉部
部長 有賀玲子 (公印省略)
青森県国民健康保険団体連合会
理事長 小野寺晃彦 (公印省略)
青森県保険者協議会
会長 越善靖夫 (公印省略)
(事務局 青森県・青森県国保連合会)

令和2年度保健活動研修会（特定健診・特定保健指導に関する研修会併催）
の実施について

県行政の推進並びに本会及び本協議会の事業運営に関しましては、平素格別の御高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、標記研修会を別紙要領により開催することにいたしました。

今回は、本県の糖尿病診療の現況について学ぶとともに、県内保険者の取組事例から得られる知見を通し、糖尿病重症化予防対策の更なる推進を図ることを目的としておりますので、貴会担当者（保健師等）の出席方について特段の御配慮をお願い申し上げます。

なお、当研修会は国保連合会に設置の保健事業支援・評価委員会による保険者支援の一環としていることを申し添えます。

令和2年度保健活動研修会開催要領

(特定健診・特定保健指導に関する研修会併催)

1. 目的

糖尿病は、重症化により合併症を引き起こし、患者のQOLを著しく低下させるほか、医療経済的にも大きな負担を強いることとなる。

現在、各保険者では、糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき糖尿病の重症化予防対策に力を入れ取り組んでいる。

そこで、本県の糖尿病診療の現況について学ぶとともに、県内保険者の取組事例から得られる知見を通し、糖尿病重症化予防対策の更なる推進を図る。

2. 主催 青森県・青森県国民健康保険団体連合会・青森県保険者協議会

3. 開催日 令和3年3月17日(水)

4. 場所 アップルパレス青森 3階「ねぶたの間」
青森県青森市本町五丁目1-5(案内図別添)
TEL:017-723-5600

5. 参集者(定員100人)

市町村(国保・保健関係職員、保健師、栄養士等)、青森県医師国民健康保険組合、後期高齢者医療広域連合、県(健康福祉部各課・地域県民局地域健康福祉部保健総室職員)、保険者協議会構成保険者等

6. 研修内容 別紙1「日程表」のとおり

7. 申込方法

別紙様式により令和3年2月26日(金)までに本会事業振興課あてFAXで報告願います。

【報告先】

青森県国民健康保険団体連合会事業振興課保健事業係 担当:齋藤、佐藤
青森市新町二丁目4番1号 青森県共同ビル3階
TEL:017-723-1336 FAX:017-723-1095

8. 特記事項

- (1) 新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催しますので、別紙2「新型コロナウイルス感染症への対応について」にご留意願います。
- (2) 当研修会は、国保連合会に設置の保健事業支援・評価委員会による保険者支援の一環としています。
- (3) 会場の駐車場は収容台数が限られておりますので、満車の場合は各自で手配願います。

令和 2 年度保健活動研修会日程表
(特定健診・特定保健指導に関する研修会併催)

時 間	内 容
12:30	受 付
13:30	開 会 主催者挨拶 青森県健康福祉部長
13:35) 14:30 (55分間)	事例発表 「糖尿病重症化予防の取り組みについて (仮題)」 発表者：全国健康保険協会青森支部 日本原燃株式会社 南部町
14:30) 15:30 (60分間)	講 演 「青森県糖尿病診療の現況」 講 師：弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座 教授 大門 眞 氏
15:30	閉 会

新型コロナウイルス感染症への対応について

青森県国民健康保険団体連合会

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、研修会当日はご自身で体温を計測のうえ発熱がある場合、また体調不良の場合は出席を見合わせてくださるようお願いいたします。

また、出席される場合は下記事項にご留意ください。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、実施方法等を変更する場合がありますのでお含みおきください。

以下の方は出席をご遠慮願います。

- 1 研修会から遡って7日以内に発熱があった方
- 2 研修会当日に次の症状がある方
※発熱、頭痛、倦怠感、鼻汁、咽頭痛、咳、息苦しさ、味覚障害、
下痢、吐き気
- 3 研修会から遡って14日以内に感染が拡大している地域及び国への訪問歴がある方

当日の留意事項

- 1 必ずマスクを持参し、着用をお願いします。
- 2 公共交通機関をご利用の際もマスクを着用願います。
- 3 受付時に体温を測定し、測定の結果37.5℃以上の発熱がある場合は出席をご遠慮いただきます。
- 4 研修中に体調が悪くなった場合には途中退席をお願いします。
- 5 研修会場の入口に手指消毒液を用意いたしますので、研修会場への入室前に手指消毒をお願いします。
- 6 受付時や閉会後は混雑が予想されることから、事務局が誘導等を行う場合がありますので、その際にご協力をお願いします。

研修会終了後の留意事項

研修会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合には、速やかに国保連合会事業振興課あてご連絡ください。

[連絡先：017-723-1336（代表）]

○講師プロフィール

「青森県糖尿病診療の現況」

弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座

教授 大門 眞 氏

- 【学歴】** 昭和 57 年 3 月、 山形大学医学部卒
昭和 61 年 3 月、 山形大学大学院医学研究科修了
- 【職歴】** 昭和 61 年 4 月、 米国、ケース・ウェスタン・リザーブ大学 研究員
昭和 63 年 1 月、 米国、ケース・ウェスタン・リザーブ大学 上級研究員
昭和 63 年 5 月、 山形大学医学部第三内科 医員
昭和 63 年 10 月、 山形県南陽市立総合病院内科 医長
平成 2 年 4 月、 山形大学医学部第三内科 医員
平成 4 年 4 月、 山形大学医学部第三内科 助手
平成 10 年 4 月、 山形大学医学部第三内科 講師
平成 14 年 8 月、 山形大学医学部第三内科 助教授
平成 15 年 4 月、 山形大学医学部器官病態統御学生命情報内科 助教授
平成 16 年 4 月、 山形大学大学院医学系研究科生命情報内科 准教授
平成 19 年 4 月、 山形大学大学院医学系研究科内科学第三 准教授
平成 25 年 2 月から現在
弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学 教授
平成 28 年 4 月、 弘前大学医学部附属病院病院長補佐 (兼任)
令和 2 年 4 月、 弘前大学医学部附属病院副病院長 (兼任)
- 【主な資格】** 日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、指導医
日本内分泌学会認定内分泌代謝専門医、指導医
日本糖尿病学会認定糖尿病専門医、指導医
日本人類遺伝学会認定臨床遺伝医学専門医、指導医
- 【所属学会】** 日本内科学会 (評議員)、日本糖尿病学会 (評議員)、
日本内分泌学会 (評議員)、日本人類遺伝学会、
アメリカ糖尿病学会、アメリカ内分泌学会、
日本老年医学会、日本病態栄養学会 (評議員)
- 【受賞歴】** 第23回中村隆賞金賞 (東北脳血管障害懇話会) (平成13年度)
山形大学医学会特別賞 (金賞) (平成 17 年度)

FAX : 017-723-1095 ※送信票は不要です

**令和2年度保健活動研修会受講申込書
(特定健診・特定保健指導に関する研修会併催)**

所属機関名 _____

報告者名 _____

連絡先 _____

職 種	氏 名	備 考

※1 申込後、欠席となる場合は、その旨連絡願います。

※2 提出いただいた個人情報については、当研修以外には使用いたしません。

～ 申込期限 令和3年2月26日(金) ～

【申込先】

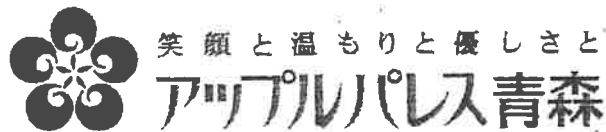
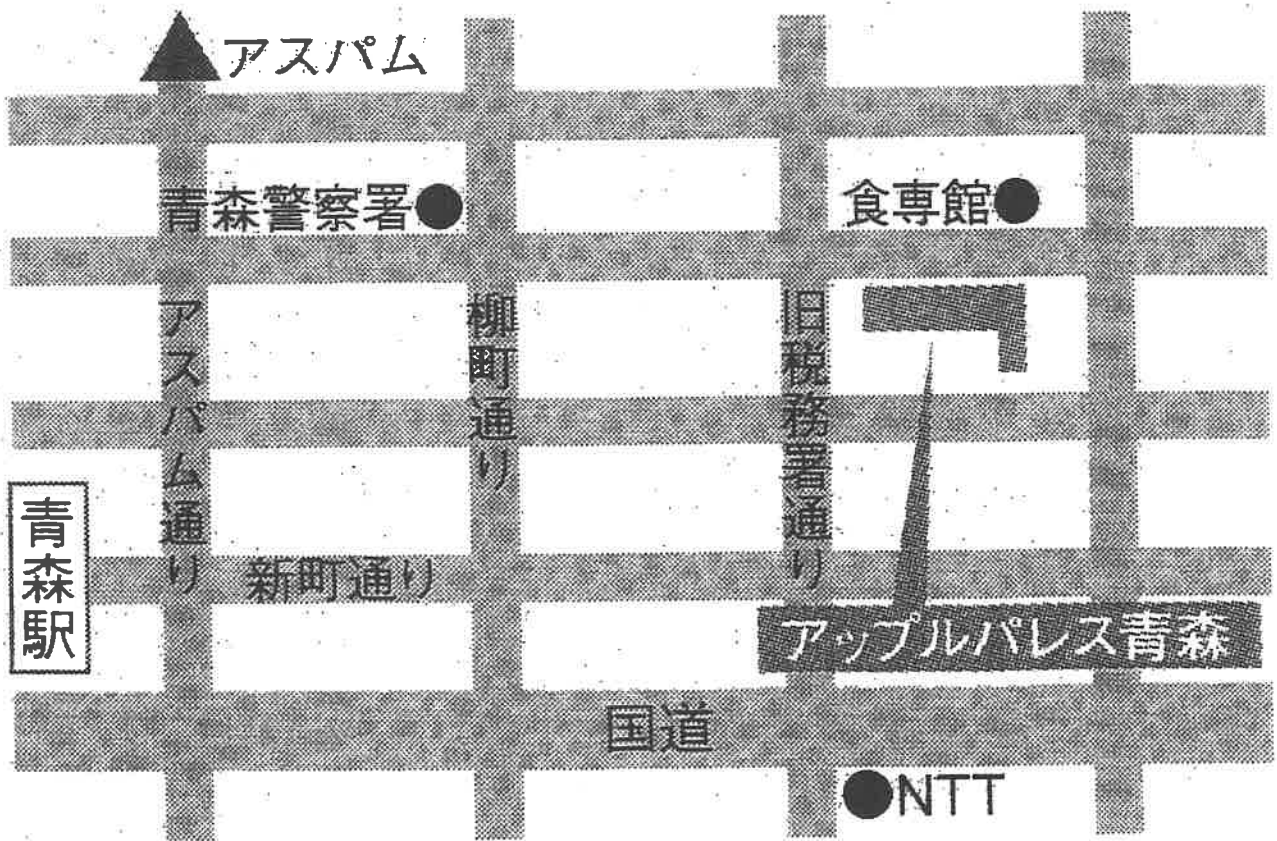
青森県国保連合会事業振興課保健事業係

担当：齋藤・佐藤

TEL 017-723-1336 FAX 017-723-1095

E-MAIL kokuho@aomori.kokuhoren.jp

案内図



青森市本町五丁目1-5 Tel. 017-723-5600
URL <http://www.apple-palace.com/>